

テーマ：情報社会政策学部の不思議

グループ番号 2

グループ名

すももも ももも もものうち

メンバー

- 001 学生A
- 002 学生B
- 003 学生C
- 004 学生D
- 005 学生A

コンセプト

普段あまり深く考えることの少ない自分達の学部・周辺環境について調査することにより、気が付かなかったことがたくさん見えてくるはずです。情報社会政策学部について、知らない事がまだまだたくさんあるので、調査・追求する事でもっと学部のことがわかり、有意義な学生生活を送ることができるのではないかと考えています。

分析方法

- 「政策」の意味を明確にしながら、まず情報社会政策学部について情報収集を行う。「基本的理念の確認」。
- さらに、生活環境として、情報社会政策学部の設備、教室、環境などを調べる。「外的環境の確認」。
- 私達を指導してくださる先生と、サポートしてくださるTAについてもっと知るためにアンケートをとり、学生に求めるものは何かを探り出す。
- 以上により、私達が学生生活をいかに送ることが有意義であるかを探る。

調査内容

- そもそも情報社会政策学部ってどんな学部なの？
 - 「政策」とは？
 - 企業や自治体での政策の流れ
 - 情報社会政策学部と「政策」の関係・政策のプロ
 - 政策のプロを養成するために情報社会政策学部で学ぶこと

- 情報社会政策学部にとってなくてはならない先生達について
- 現役で活躍している先輩達（TA）について
 - 「TA」とは
 - TAの主な仕事
- 情報社会政策学部生の拠点、12号館およびその周辺について
 - 12号館の部屋数
 - 特に広い教室 → G105教室・G106教室

調査方法

- 2004愛知学院大学パンフレット
- 情報社会政策学部のWebページ
- 現地調査（デジタルカメラで写真撮影・教室巡回など）
- アンケート（先生・TAなどを対象としたもの）
 - 先生へのアンケート（案）
 - ◇ 先生になろうと思ったキッカケは？
 - ◇ 先生になってよかったこと・悪かったことは？
 - ◇ 先生が思う情報社会政策学部の不思議はありますか？
 - ◇ 学生へのメッセージ
 - TAへのアンケート（案）
 - ◇ TAになったきっかけは？
 - ◇ TAになってよかったことは？
 - ◇ TAになって苦労していることは？
 - ◇ TAとして心がけていることは？
 - ◇ 何か資格を持っていますか？
 - ◇ この学部の生徒さんにPCへのアドバイスを。

作業分担

- 情報社会政策学部とは…百々貴志
- 情報社会政策学部の先生達について…山本茂晴
- 活躍している先輩達（TA）の様子…井森涼子
- 情報社会政策学部生が主に出入りする12号館…田中友浩
- ウェブページ組み立て…土屋美晴
- 現地調査…全員、調査内容によって別行動あり

メッセージ

情報社会政策学部は政策のプロを養成する学部です。そのために必要な設備・環境・サ

ポートして下さる先生方、T Aの方々などの十分な環境に囲まれて私達は過ごしています。

キレイな教室などが当たり前だと思い始めてしまっている私達。しかし、それでいいのでしょうか？ 1 2 号館・学部を見つめ直すことで、素晴らしい環境に感謝し、学部生としての誇りを持ちましょう。それと同時に今まで気がつかなかった学部の面白さに目を向けてみると、もっと学生生活が楽しくなるに違いありません。